

指定管理者による公の施設の管理運営状況(令和4年度分)

施設名	群馬県総合スポーツセンター伊香保リンク(高崎健康福祉大学伊香保リンク)	所管課	地域創生部スポーツ局スポーツ振興課
指定管理者名	(公財)群馬県スポーツ協会	指定期間	5年
利用料金制	<input type="checkbox"/> 導入 <input type="checkbox"/> 一部導入 <input checked="" type="checkbox"/> なし		R2.4.1 ~ R7.3.31

※利用料金制とは施設の利用に係る料金を指定管理者の収入として収受させる制度。「一部導入」は利用料金制を導入しているが指定管理料を支出している施設

1 施設の概要

施設所在地	渋川市伊香保町伊香保587-1
指定管理業務内容	群馬県総合スポーツセンター伊香保リンクの施設の維持管理及び運営業務 (1)伊香保リンクの施設の使用承認等に関する業務 (2)伊香保リンクの施設及び設備の維持管理に関する業務 (3)伊香保リンクの施設使用料の徴収に関する業務 (4)施設の利用促進に関する業務 (5)その他の業務

2 職員の状況(令和4年4月現在)※主に指定管理業務に従事する職員数

通常(フルタイム)の職員:	2人	
短時間雇用の職員:	5人	合計: 7人

3 収支の状況(令和4年度決算額)

(円)

収 入		支 出	
指定管理料	130,091,000	人件費	21,988,044
利用料収入	0	委託料	53,945,260
その他(光熱費高騰に伴う支援金)	30,560,000	光熱水費	69,525,310
		租税公課費	1,394,600
		その他(修繕費等)	15,695,136
収入合計	160,651,000	支出合計	162,548,350

※指定管理者の指定管理業務等及び自主事業に係る収支を記入(指定管理者団体全体の収支ではない。)

4 利用の状況

	令和4年度(実績)	(参考)令和3年度(実績)	(参考)令和2年度(実績)
①年間利用者数(人)	38,409	27,854	24,854
②使用料収入(円) (県納付額)	16,901,900	14,674,150	11,076,850
③利用料収入(円) (指定管理者収受額)	0	0	0

5 施設における実施事業の状況

事業・イベント名	開催日	参加者数	内容	参加者の感想等
榛名ロータリーミーティング2022	5月28日	1000	ロータリーエンジンを搭載した車両が参加	
アイスホッケー強化練習(インラインホッケー)	7月2日	14	夏期利用 高校生インラインホッケー練習	
PV撮影等	8月16日、18日	42	ミュージックビデオの撮影、及び車雑誌ビデオ撮影	
伊香保リンク夏フェスタ	8月5日、6日、7日、11日、12日、13日、14日	87	地域活性化及び伊香保リンクの知名度向上を図るためのイベント	
スプレンドーレ伊香保2022	9月4日	150	クラシックカーイベント	

伊香保リンク初心者 アイスホッケー教室	10月8日、15 日、22日、29 日	60	地域活性化及び伊香保リンクの 知名度向上、アイスホッケー人口 増加を図るためのイベント
伊香保リンク初心者 アイススケート教室	10月22日、11 月5日、12日、 19日	200	地域活性化及び伊香保リンク の知名度向上、スケート人口 増加を図るためのイベント
スタッドレスタイヤ試 乗会等 5社 計9日間	10月7日、13 日、14日、18 日、19日、20 日、21日、26 日、27日	1384	スタッドレスタイヤ等の試乗会 及び説明会
群馬少年親善アイス ホッケー大会(中学 生)	10月22日、23 日	1350	群馬県アイスホッケー連盟主 催 県外チームとの親善と県内中 学生の強化を目的とした事業
群馬県民の日無料開 放	10月28日	69	一般滑走無料開放
伊香保カップアイス ホッケー大会(高校 生)	10月29日、30 日	2600	群馬県アイスホッケー連盟主催 県外チームとの親善及び県内高 校生の強化を目的とした事業
国民体育大会 群馬 県予選会	11月3日	24	国体関東ブロック大会出場を かけたアイスホッケー競技(少 年)の県内予選会
第7回群馬県高校アイ スホッケー大会兼イン ターハイ予選会	11月23日	48	インターハイ予選出場におけ る県内順位を決定するアイス ホッケー競技の県内予選会
群馬リーグアイスホッ ケー大会	11月23日、2 月23日、3月5 日	90	県内社会人アイスホッケー チームによるリーグ戦大会
令和4年度 第1回バッチテスト	11月26日	76	県内スピードスケート大会
第29回世界スプリント 記念大会	11月26日	84	県内スピードスケート大会
第42回全日本学生 スピードスケート 選手権大会	12月9日～11 日	1312	学生によるスピードスケート 全国大会
令和4年度 第2回バッチテスト	12月3日	76	県内スピードスケート大会
第41回群馬県選抜 スピードスケート競技 会	12月3日	64	県内スピードスケート大会
令和4年度 インターハ イ関東ブロック 2次予 選会	12月4日	21	インターハイアイスホッケー関 東ブロック2次予選会
令和4年度 第3回バッチテスト	12月17日	102	県内スピードスケート大会
第56回県スピードス ケート選手権大会 第3 回伊香保リンク記録会	12月17日	136	県内外スピードスケート大会
令和4年度群馬県高 校総体・中学校総体	12月24日	22	高校生及び中学生のスピー ドスケート県内大会。雪のため に中止し練習会となった。
伊香保リンクまつり202 2	12月25日	345	一般滑走無料開放およびトー クショー

県スポーツ少年団スピードスケート交流大会	1月7日	142	県内小中学生のスピードスケート大会
第29回関東高等学校スケート競技選手権・スピード競技	1月7日、8日	188	高校生によるスピードスケート関東大会
県マスターズ・ジュニアスピードスケート競技会	1月14日	132	県内スピードスケート大会
渋川市民大会	1月14日	86	渋川市内スピードスケート大会
第72回全国高等学校スピードスケート競技選手権大会	1月20日、21日、22日	2600	高校生によるスピードスケート全国大会
第45回群馬県中学校新人スピードスケート大会	1月28日	32	県内中学生スピードスケート大会
全日本選抜スピードスケート競技会渋川伊香保大会	2月3日、4日、5日	777	スピードスケート全国大会
群馬県小学生総体・小学生スピードスケート大会	2月18日	33	県内小学生スピードスケート大会
群馬少年親善アイスホッケー大会(高学年)	2月25日、26日	2760	群馬県アイスホッケー連盟主催 県内外小学生アイスホッケー大会
群馬少年親善アイスホッケー大会(低学年)	3月4日、4日	1400	群馬県アイスホッケー連盟主催 県内外小学生アイスホッケー大会
関東甲信越社会人アイスホッケー大会	3月18日、19日	150	群馬県アイスホッケー連盟主催 県内外社会人アイスホッケー大会
伊香保スプリングカップ アイスホッケー大会(高校生)	3月25日、26日	300	群馬県アイスホッケー連盟主催 県内外高校生アイスホッケー大会
県外強化練習等 延べ16件	延べ27日間	延べ636	アイスホッケー及び フィギュアスケート強化練習
スケート教室等	11月24日、 12月2日、22日、 17日、18日、1月 13日、17日、20 日、22日、25日、 29日、2月17日、 23日、24日、26 日	851	県内外小中学校等スケート教室

6 利用者満足度調査等の結果及び対応状況

(実施期間)

令和5年1月17日から令和5年2月19日までの約1ヶ月間

(実施方法・回収率等)

一般滑走、および専用利用(貸切での利用、主に競技者)で伊香保リンクを利用する方に対してアンケート用紙を配布しそれぞれ100枚ずつ回答があった。

(項目別回答集計)

1.性別

一般:男性 55% 女性 42% その他 1% 無回答 2%
専用:男性 54% 女性 45% その他 1% 無回答 0%

2.年齢

一般:10代以下 17% 20代 36% 30代 20% 40代 11% 50代 9% 60代 4% 70代以上 2% 無回答 1%
専用:10代以下 51% 20代 12% 30代 7% 40代 18% 50代 12% 60代 0% 70代以上 0% 無回答 0%

3.住まい

一般:県内 56% 東京都 17% 埼玉県 16% 神奈川県 6% 千葉県 1% 茨城県 0% 栃木県 2% その他 2%
専用:県内 95% 東京都 1% 埼玉県 3% 神奈川県 0% 千葉県 0% 茨城県 0% 栃木県 0% その他 0% 無回答 0%

4. 人員構成

一般:個人 23% 家族 40% 友人 28% その他 8% 無回答 1%

専用:個人 8% 家族 11% 学校クラブ活動 24% チーム 57% その他 0% 無回答 0%

5. 交通手段

一般:ロープウェイ 26% 車 63% 徒歩 10% その他 1% 無回答 0%

専用:ロープウェイ 6% 車 78% 徒歩 0% バス・マイクロ 15% その他 0% 無回答 1%

6-1. 施設を知ったきっかけ

一般:HP 25% ちらし等 7% SNS 3% のぼり旗 10% 口コミ 14% 旅館等からの案内 4% その他 25% 無回答 2%

6-2. 利用種目

専用:スピードスケート 28% ショートトラック 14% フィギュア 14% アイスホッケー 44% 無回答 0%

7. 利用状況

一般:初めての利用 62% 週数回 5% 月数回 0% 年数回 16% 久しぶり 9% その他 6% 無回答 2%

専用:初めての利用 0% 週数回 82% 月数回 16% 年数回 1% 久しぶり 1% その他 0% 無回答 0%

(調査結果分析)

満足度について

一般利用、専用利用ともに不満が多かった(一般10%・専用19%)のは飲食に関する項目である。

施設の近くにコンビニ等が無く、食堂等もないことが要因ではないかと考えられる。

専用利用で不満が多かったのが利用料金についてである。

令和4年度より料金の変更を行っており、このことが要因であると考えられる。

また整氷についても不満やクレームが寄せられている。

(調査結果への対応状況)

飲食については現状カップラーメン自販機を設置のみであるがコロナ禍以前は土日を中心に協定を結んでいる食堂業者がお弁当の販売をおこなっていた。今後は食堂業者と相談しながら徐々に再開できればと考えている。

(その他苦情・要望等及びその対応状況)

・強化練習における整氷についてクレームが多く寄せられた。

→製氷業者と密に話し合いを行い改善に取り組んだ。

・一般滑走における手袋の着用について徹底されていないと利用者よりクレームが寄せられた。

→これまでも手袋着用については安全のために貸靴コーナーや職員による見回りの際にお声がけさせて頂いていたが、職員内で意見交換を行い、再度徹底した。

7 管理運営状況の評価 (A:優良、B:良好、C:要努力、D:要改善)

評価項目	総合評価	評価の考え方	評価できる事項及び改善すべき課題
総合評価	A	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者、競技団体からの要望に対し、どのようにすれば対応可能か前向きに検討し、調整を図りつつ運営を行っている。(運営時間・期間の変更等) ・地域活性化に寄与する取組を検討し実施している。 	<p><評価できる事項></p> <p>SNSを活用した情報発信、夏期利用の実施</p> <p><改善すべき課題></p> <p>施設のさらなる活性化に向け、取り組み内容や、情報発信内容を充実させる必要がある。</p>

(個別項目ごとの評価)

評価項目	評価
平等利用の確保	A
サービスの提供内容	A
管理費用の執行状況	A
管理運営体制	A
法令遵守等	A
労働条件評価の実施	無

評価項目	評価
利用者対応	A
地域貢献	A
環境問題への取組	A
防災対策及び緊急時の対応	A
個人情報保護及び情報公開	A

(参考) 指定管理者の自己評価及び評価委員会の年度評価結果

	総合評価	評価の考え方
指定管理者の自己評価	A	<p>スポーツ協会は施設の設置目的を理解し「県民の健康体力の増進」「スケート・アイスホッケーの選手強化や大会開催」をより一層充実させるとともに、スポーツだけでなく「地域の活性化」に不可欠な施設として新たな価値を創造し、持続可能な多様性のある伊香保リンクの運営に取り組むことを基本方針とした。</p> <p>この基本方針を誠実に達成するため、仕様書にある営業時間平日15時からを平日9時からとして営業をし、観光客をはじめ多くの人にスケートをする機会を提供することができた。また、一般に開かれた施設と競技力向上のための施設を両立するためには第2リンクの稼働が欠かせないことから、第2リンクも10月から2月の5ヶ月間営業した。</p> <p>令和4年度は新型コロナウイルスに関連する対策など様々な制限が緩和されたことにより大規模大会を含む予定されていた大会等は概ねコロナ禍前と同様に開催することができた。</p> <p>また、「伊香保リンクを活用した地域活性化」の面においても関係団体と協力し、イベントの立案等を行い、実施する事ができた。今後も各団体とは引き続き連携を取り合い、良好な関係を築いて伊香保リンクの更なる新たな価値創出に繋げていきたい。</p> <p>施設自体半世紀以上経つ施設で老朽化が著しく多くの修繕を要しているが、利用者の目線に立ち、県当局の協力のもと実施した。利用者サービスを低下させないことを前提とし、経費の縮減にも取り組み、節約できた費用はサービス向上の一環で主に修繕費等施設の環境整備やスポーツの推進に充てることができた。</p> <p>令和4年度年間利用者は38,409人と令和2年度と比較すると約1万人増となったが、コロナ禍前の水準にまでは達していない。積極的に集客する取り組みを行うことで、更なる収支改善を行いつつ、伊香保リンクの認知度を高め県民の健康体力の増進、競技力向上そして地域の活性化に少しではあるが寄与できているものと考えらる。</p>
評価委員会の年度評価	A	<ul style="list-style-type: none"> ・職員の勤務体制等適切に管理されている ・優れた整氷機等を適切に保守点検している。 ・利用者の安全を確保すべく努力している。 ・利用者の増加に向けて、積極的に広報活動がなされている。 ・イベントやスケート教室の開催に積極的に取り組んでいる。